

社会福祉法人白子町社会福祉協議会車椅子貸与事業実施要綱

(目的)

第1条 在宅福祉事業の一環として車椅子を貸与することにより、老人及び障害者の増進を図ることを目的とする。

(対象者)

第2条 車椅子の貸与対象者は白子町内に居住する者で、短期間車椅子を必要とする次の者。

- (1) 老人については、在宅で60歳以上の歩行困難な者
- (2) 障害者については、原則として障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）に基づく補装具の交付を受けようとしている者
- (3) けが等により、歩行困難な状態に陥っている者

(申請)

第3条 車椅子の貸与を受けようとする者は、借用申請書（様式第1号）により社会福祉法人白子町社会福祉協議会長（以下「会長」という。）に申請する。

(決定及び通知)

第4条 会長は前条の申請があったときはこれを調査し、貸付決定したときは貸与決定通知書（様式第2号）により申請者に通知する。

- 2 貸与することができないと決定したときは、借受申請却下通知書（様式第3号）により申請者に通知するものとする。

(貸与期間)

第5条 車椅子の貸与期間は、原則として貸与を受けた日から1ヶ月間を限度として、被貸与者より借用書（様式第4号）を提出させる。

- 2 第2条第2項により貸与を受けている者については、その交付を受けるまでの間とする。ただし、最長3ヶ月以内とする。

第5条 貸与期間中の破損については、原則として借用書が損害賠償の責任を負う。

(被貸与者の義務)

第6条 被貸与者は、次のことに従い被貸与物を使用しなければならない。

- (1) 被貸与者は、善良な管理者の注意をもって使用しなければならない。
- (2) 被貸与者は、被貸与物を申請の使用目的以外に使用してはならない。又、第三者に転貸してはならない。
- (3) 被貸与者は、貸与されていた車椅子を返却する時は、貸与の際交付された返却書（様式第5号）を添えて社会福祉法人白子町社会福祉協議会まで持参するものとする。

第7条 会長は、貸与台帳（様式第6号）を備え付け、常に貸与の状況を明らかにし、対象者のニーズに応えられるよう努力しなければならない。

（委任）

第8条 この要綱に定めるもののほか、車椅子貸与事業運営に必要な事項は会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成元年9月1日から施行する。

様式第 1 号

受 付 欄	
受 付 番 号	号
受付年月日	

平成 年 月 日

車 椅 子 借 用 申 請 書

白子町社会福祉協議会
会長 片 岡 功 一 様

申請者 氏名 ⑩

住所

電話

下記のとおり車椅子を借用いたしたく申請いたします。

使 用 者	氏 名				
	住 所				
	電 話				
貸与期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	返却予定日 (延 期)	平成 年 月 日まで		
返 却 日	平成 年 月 日	延期理由	<div>.....</div> <div>.....</div> <div>.....</div> <div>.....</div>		
使用者 の 状 況 及 び 使 用 目 的	身障者手帳 種 級				
	<div>.....</div> <div>.....</div> <div>.....</div>				

様式第 4 号

受 付 番 号	
---------	--

平成 年 月 日

白子町社会福祉協議会
会長 片 岡 功 一 様

申請者 氏名 _____ (印)
住所 _____
電話 _____

借 用 書

使用台数	車椅子	台
使用期間	平成 年 月 日から	
	平成 年 月 日まで	

上記のとおり借用いたしました。

様式第5号

受付番号	
------	--

平成 年 月 日

白子町社会福祉協議会
会長 片岡 功一様

申請者 氏名 ㊟

住所

電話

返 却 書

平成 年 月 日借用いたしました車椅子を返却いたします。

* あなたの返却予定日は、平成 年 月 日です

* 車椅子を返却するときに、必ず白子町社会福祉協議会にお持ち
下さい。返却書と交換に借用書をお返しします。

* 連絡先 白子町社会福祉協議会

☎ (33-5746)

様式第2号

平成 第 年 月 日

様

白子町社会福祉協議会
会長 片岡 功一

車椅子貸与決定通知書

平成 年 月 日付申請のあった車椅子の貸与を次の通り決定したので通知します。

記

1. 貸与期間 平成 年 月 日から

平成 年 月 日まで

(注意事項)

- ◎ 責任をもって大切に保管してください。
- ◎ 使用に当たっては、通常の使用以外は絶対に避け、